

臨床医学研究のお知らせ

板橋中央総合病院では、将来の医療を向上させるため下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを望まない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	脊髄刺激療法の有効性と合併症の追跡調査
研究責任者	板橋中央総合病院 麻酔科 診療部長 片桐 美和子
研究の対象	2020年6月1日以降に当院で脊髄刺激療法を導入された方。
研究の目的	脊髄刺激療法(SCS)は難治性慢性疼痛に対し有効な治療手段とされ、数十年前から世界的に広く使用されています。しかし SCS の有効性は疾患によって、患者個人差などで様々です。また、SCS の合併症は機械的トラブル、出血、感染が重大事故につながる可能性が高いと報告されています。 今回の調査の目的は SCS の有効性・合併症発生率など調査し、今後の当院での SCS 治療の有効性・安全性向上の目的に行われます。
研究の方法	診療録に記載されている情報を用いて有効性・合併症発生率を検討します。
研究期間	承認後～2026年3月31日
研究に用いる試料・情報等	患者背景(病歴、既往歴)、身体所見、検査所見(血液検査結果・画像診断結果)、治療内容(SCS 刺激方法・内服状況)、手術術式、等
個人情報の取り扱い	利用する情報から患者さま個人を特定できるような内容は削除します。研究成果は学会等での発表を予定していますが、その際も患者さま個人を特定できる情報は使用いたしません。
お問合せ先	板橋中央総合病院 麻酔科 部長 片桐 美和子 電話番号:03-3967-1181